

データフォルダ／メモリ



データフォルダについて.....	10-2
ファイルの確認.....	10-4
ピクチャーブラウザで画像ファイルを確認する.....	10-5
画像を拡大／縮小する.....	10-5
ファイル／フォルダの管理.....	10-6
フォルダを作成する.....	10-6
ファイル名／フォルダ名を編集する.....	10-6
ファイル／フォルダを移動する.....	10-6
ファイル／フォルダをコピーする.....	10-7
ファイル／フォルダを削除する.....	10-8
メモリーカード.....	10-9
メモリーカードを初期化する.....	10-10
メモリーカードを取り付ける／取り外す.....	10-10
メモリーカードの内容を確認する.....	10-11
メモリー容量を確認する.....	10-12
便利な機能.....	10-13
ファイルの確認に関する便利な機能.....	10-13
ファイル／フォルダの管理に関する便利な機能.....	10-13
メモリー容量確認に関する便利な機能.....	10-16

データフォルダについて

本機では、様々なデータファイルをフォルダで管理することができます。
この章では、データの管理方法について説明します。

データフォルダの構成




ファイルは、データ形式に応じて自動的にフォルダに分類されます。

フォルダ／概要	ファイル形式 ¹⁾
ピクチャー	
本機で撮影した静止画などの画像ファイルを保存	JPEG、BMP、GIF、WBMP、PNG、Animation GIF
デジタルカメラ	
本機で撮影した静止画を保存(メモリカードを取り付けているときのみ保存可能)	JPEG
マイ絵文字	
ダウンロードした絵文字を保存	GIF、GPK
着うた・メロディ	
ダウンロードしたメロディや、ボイスレコーダーで録音した音声などのファイルを保存	SMAF、MIDI、SMF、Mobile XMF、 MPEG4 Audio、 AMR

フォルダ／概要	ファイル形式 ¹⁾
ミュージック	
ダウンロードした着うたファイル [®] を保存	MPEG4 Audio(mp4、m4a、3gp)
ムービー	
本機で撮影した動画などのファイルを保存	MPEG4/H.263(mp4、3gp)
デコレメールテンプレート	
S!メールで作成したテンプレート	HMT
その他ファイル	
表示の際にファイルビューアが必要なファイルの他、vファイル ²⁾ などを保存	vCard、 vCalendar、 vBookmark、 EML、 PDF、 XLS、 DOC、 PPT、 TXT、 非サポートファイル

1 ファイル形式に応じてデータが振り分けられます。対応していないファイルは、フォルダ間の移動や保存ができません。

2vファイルとは、電話帳などの情報をインターネット経由で交換するためのファイル形式の規格です。本機では、電話帳の情報を交換するためのvCard(拡張子:vcf)、カレンダーのスケジュール／予定リストの情報を交換するためのvCalendar(拡張子:vcs)、ブックマークの情報を交換するためのvBookmark(拡張子:url)のファイル形式を利用できます。


- 1件の種別フォルダ内には、フォルダとファイルを合わせて最大999件保存できます。
- 「メモリ容量確認」を選択すると、データフォルダのフォルダごとのメモリ使用状況を確認できます。「設定」からも同じ操作を行うことができます(●P.10-12)。
- データフォルダで (メモリカード)を押すと、メモリカードのデータフォルダに切り替わり、 (本体)を押すと、本機のデータフォルダに戻ります。
- 種別フォルダ内に表示される は、ダウンロードサイトへのショートカットです。選択すると、インターネット上のダウンロードサイトに接続できます。
- 1件の種別フォルダ内にファイルが大量にある場合、本機の動作が遅くなることがあります。


ファイルの確認


データフォルダに保存されている画像ファイルを確認します(●P.10-5)。フォルダを選択すると、フォルダ内に保存されたファイルが一覧表示されます。


- 1 ●→「データフォルダ」
- 2 ファイルの保存場所を選択
- 3 一覧画面でファイルを反転表示→●(表示／再生／選択)


• ファイルの一覧に表示されるアイコン


: 転送不可


: 転送不可かつ利用不可


: 保護あり

: 著作権保護ファイル(転送可、コンテンツ・キー有効)

: 著作権保護ファイル(転送可、コンテンツ・キー期限切れ)

: 著作権保護ファイル(転送不可、コンテンツ・キー有効)

: 著作権保護ファイル(転送不可、コンテンツ・キー期限切れ)

: 壁紙の設定あり(●P.10-15)／着信音の設定あり(●P.10-16)

• プリインストール以外の転送不可ファイルと著作権保護ファイルは利用できません。

• データフォルダからのカメラ／ボイスレコーダー起動

「ピクチャー」フォルダを反転表示するか、「ピクチャー」フォルダ内の画像ファイルを反転表示して \square を押し、「カメラ起動」を選択すると、静止画撮影モードのカメラが起動します。同様に、「ムービー」フォルダを反転表示するか、「ムービー」フォルダ内の動画ファイルを反転表示して \square を押し、「ビデオカメラ起動」を選択すると、動画撮影モードのカメラが起動します。

「着うた・メロディ」フォルダを反転表示するか、「着うた・メロディ」フォルダ内の音声ファイルを反転表示して \square を押し、「ボイスレコーダー起動」を選択したときは、ボイスレコーダーが起動します。

注意

• JPEGファイルのズームおよび着信画像／壁紙の設定は、解像度が5000×5000以下の場合のみ可能です。JPEGファイル以外のファイルのズームおよび着信画像／壁紙の設定は、1.3Mバイト以下かつ1600×1600以下の場合のみ可能です。

• 音楽の再生中は、「ムービー」フォルダの一覧画面などに、ムービーのサムネイルは表示されません。

ピクチャーブラウザで画像ファイルを確認する



静止画は、標準表示／全画面表示で確認できます。横長の静止画は、全画面表示にすると自動的に回転し、大きく表示されます。





標準表示



全画面表示

- 1  →「データフォルダ」
- 2 「ピクチャー」
- 3 一覧画面でファイルを反転表示 →  (表示)

• 全画面表示で確認するには  (全画面) を押します。もとの表示に戻るときには  を押します。


- 4  で画像を移動

• データによっては、表示されない場合があります。








ピクチャーブラウザの画像を並び替える

ピクチャーブラウザに表示される画像の並びかたを選択できます。

- フォルダ別(保存したフォルダごとに表示)
- 構図別(画像の構図ごとに表示)
- カラー別(画像全体の色ごとに表示)
- 日付別(撮影した日付順に表示)

- 1 画像ファイルの確認操作 (☞P.10-5)
- 2  で並びかたを選択

画像を拡大／縮小する

- 1  →「データフォルダ」
- 2 「ピクチャー」
- 3 一覧画面でファイルを反転表示 →  (表示)
- 4  (全画面) →  (ズーム)
- 5  /  で拡大／縮小
 - 画面をスクロールするには  を押します。

使いごなしチェック!

 便利 (☞P.10-13)

- データフォルダの表示をメモリカード／本機に切り替えたい
- 画像を自動的に切り替えながら確認したい
- ファイルやフォルダの詳細を確認したい

ファイル／フォルダの管理

ピクチャーフォルダやムービーフォルダにサブフォルダを作成したり、フォルダ／ファイルのコピー、移動、削除などができます。

フォルダを作成する


種別フォルダ内にサブフォルダを作成できます。

自分で作成したサブフォルダに「シークレット設定」を設定すると、非表示にできます。

1  →「データフォルダ」

2 サブフォルダを作成したい種別フォルダを選択

3  →「データ管理」→「フォルダ作成」

• 種別フォルダ内に1つもファイルがない場合は、 →「フォルダ作成」を選択します。


4 名前を入力

• サブフォルダの中にサブフォルダを作成することはできません。

ファイル名／フォルダ名を編集する

1  →「データフォルダ」

2 種別フォルダを選択→名前を編集したいファイル／サブフォルダを反転表示

3  →「データ管理」→「ファイル名変更」／「フォルダ名変更」

4 名前を入力

• ファイルが保護されていると、ファイル名を編集できません。

ファイル／フォルダを移動する

メモ리카ードを取り付けているときは、本機とメモ리카ードの間でもファイル／フォルダ移動ができます。


1  →「データフォルダ」

2 種別フォルダを選択→移動したいファイル／サブフォルダを反転表示

3  →「移動」


4 ファイル／フォルダの移動操作

■ 1件移動するとき
「1件」




■ 複数移動するとき
「複数」→移動したいファイル／サブフォルダをチェック→ (移動)

■ 同一フォルダ内のすべてのファイル／すべてのサブフォルダを移動するとき
「全件」

5 移動先のフォルダを選択→「ここに移動」




- メモリカードを取り付けているときは、「本体」／「メモリカード」を選択してから移動先のフォルダを選択します。
- ファイルが保護されていると、移動できません。
- 移動先にすでに同名のファイル／フォルダがあったときは、移動するファイルまたはフォルダの名前を編集する必要があります。表示された文字入力画面に新しい名前を入力してください。
- 壁紙や着信音などに設定しているファイルをメモリカードへ移動するときは、確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定は解除され、移動が完了します。複数または全件移動するとき「いいえ」を選択すると、設定されていないファイルのみを移動します。移動を中止するときは  (キャンセル) を押します。

注意

- 本機でダウンロードしたファイルは、他の携帯電話に移動したときや本機に異なるUSIMカードを挿入したときには、表示や再生ができない場合があります。
- 転送不可かつ利用不可ファイル 、保護ありファイル 、転送不可の著作権保護ファイル  はメモリカードに移動できません。

ファイル／フォルダをコピーする

コピーを作成して、別のフォルダ内またはフォルダの外に貼り付けることができます。メモリカードを取り付けているときは、本機とメモリカードの間でも貼り付け操作ができます。

- 1  →「データフォルダ」→種別フォルダを選択
- 2 コピーしたいファイル／フォルダを反転表示 →  →「コピー」
- 3 ファイル／フォルダのコピー操作
 - 1件コピーするとき
「1件」
 - 複数コピーするとき
「複数」→コピーしたいファイル／フォルダをチェック →  (コピー)
 - 同一フォルダ内のすべてのファイル／すべてのフォルダをコピーするとき
「全件」

4 コピー先のフォルダを選択 →「ここにコピー」





- メモリカードを取り付けているときは、「本体」／「メモリカード」を選択してからコピー先のフォルダを選択します。
- フォルダ／ファイルのコピーをコピー元と同じ場所に貼り付けると、貼り付けたファイルまたはフォルダに、自動的に「_001」などが付き、別名で保存されません。
- 貼り付け先にすでに同名のフォルダ／ファイルがあったときは、貼り付けるファイルまたはフォルダの名前を編集する必要があります。表示された文字入力画面に新しい名前を入力してください。

注意

- 転送不可のファイルはコピーできません。




ファイル／フォルダを削除する

ファイルを削除する

- 1  → 「データフォルダ」 → ファイルの保存場所を選択
- 2 一覧画面で削除したいファイルを反転表示 →  → 「削除」
- 3 ファイルの削除操作
 - 1件削除するとき
「1件」 → 「はい」
 - 複数削除するとき
「複数」 → 削除したいファイルをチェック →  (削除) → 「はい」
 - 同一フォルダ内のすべてのファイルを削除するとき
「全件」 → 操作暗証番号を入力 →  (OK) → 「はい」

- 壁紙や着信音などの設定や、保護を設定しているファイルを削除するときは、確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定は解除され、削除を実行します。複数または全件削除するときは、「いいえ」を選択すると設定や保護のないファイルのみが削除されます。
- コンテンツ・キーがあるファイルを削除すると、確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると、コンテンツ・キーも削除されます。

自分で作成したサブフォルダを削除する

- 1  → 「データフォルダ」
- 2 種別フォルダを選択 → 削除したい自分で作成したサブフォルダを反転表示 →  → 「削除」
- 3 操作暗証番号を入力 →  (OK) → 「はい」
 - サブフォルダにファイルが保存されているときのみ、操作暗証番号を入力します。

- 壁紙や着信音などに設定しているファイル、保護設定しているファイルや著作権で保護されたファイルがフォルダ内に含まれているときは、確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定は解除され、削除を実行します。「いいえ」を選択すると、設定や保護のないファイルのみが削除され、フォルダは削除されません。
- フォルダ内のファイルにコンテンツキーがあるときは確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると、コンテンツキーも削除されます。

使いこなしチェック!

便利 (P.10-13)

- ファイルを送信したい
- 静止画をBluetooth®対応のプリンタで印刷したい
- フォルダの一覧画面の表示方法を切り替えたい
- ファイルを並べ替えたい
- サブフォルダにシークレット設定をした
- シークレット設定を一時的に解除したい
- 静止画撮影モードのカメラを起動したい
- 動画撮影モードのカメラを起動したい
- ボイスレコーダーを起動したい
- ファイルの保護／保護を解除したい

メモ리카ード

本機はmicroSD™メモ리카ードおよびmicroSDHC™メモ리카ードに対応しています。

- 推奨のものを使用してください。推奨以外のメモ리카ードを使用すると、正しく動作しないことがあります。
- ラベルやシールなどを貼り付けしないでください。メモ리카ードは非常に薄く、精密に作られているため、ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破壊などの原因となることがあります。
- 分解や改造などをしないでください。
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしないでください。
- 端子部分を手や金属で触れないでください。
- 高温になる所、湿度が高い所、ほこりが多い所には置かないでください。
- 腐食性のガスなどが発生する所には置かないでください。
- 火気に近づける、火の中に投げ込むなどしないでください。
- メモ리카ードには寿命があります。長期間使用するとデータが書き込めなくなることがあります。

- 本機で利用するmicroSD™メモ리카ードおよびmicroSDHC™メモ리카ードは、64Mバイト、128Mバイト、256Mバイト、512Mバイト、1Gバイト、2Gバイト、4Gバイト*、8Gバイト*のメモ리카ードを推奨します。



※ microSDHC™メモ리카ードのみ推奨

注意

- 大切なデータを失わないためにメモ리카ードに登録した内容は、事故や故障などにより消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- メモ리카ードには、ライトプロテクトがありません。データの消去や上書きなどにご注意ください。

メモ리카ードを初期化する

メモ리카ードを初期化すると、メモ리카ード内のデータが削除されます。本機で使用するメモ리카ードをご購入後は必ず本操作を行ってください。

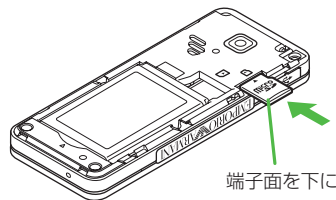
- 1  →「設定」→「メモリ設定」
- 2 「メモ리카ード」→「メモ리카ード初期化」
- 3 操作用暗証番号を入力 →  (OK) →「はい」

メモ리카ードを取り付ける／取り外す

取り付けや取り外しをするときは、必ず電源を切ってください。

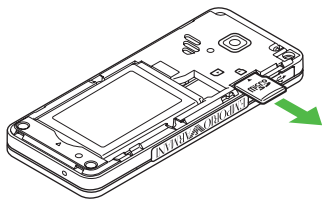
取り付ける

- 1 電池カバーを取り外す (☞P.1-11)
- 2 メモ리카ードの端子部分を下にしてメモ리카ードスロットに差し込み、「カチッ」と音がするまで押し込む



取り外す

- 1 電池カバーを取り外す
(☞P.1-11)
- 2 「カチッ」と音がするまでメモ
リカードを軽く押し込む
- 3 メモリカードから手を離し、
メモリカードが少し飛び出
したら取り出す



注意



- 無理に取り付けたり取り外したりすると、メモリカードや本機が破損することがありますのでご注意ください。
- 取り外したメモリカードは、紛失しないようにご注意ください。
- メモリカードの取り付けや取り外しを行うときは、端子部分に不用意に触れたり、傷をつけたりしないでください。
- データの読み込み中や書き込み中は絶対にメモリカードや電池パックを取り外さないでください。メモリカードや本機が破損することがあります。


使いこなしチェック!

設定

- メモリカードの詳細情報を確認する
(☞P.12-25)
- メモリカードをフォーマット(初期化)する
(☞P.12-25)
- メモリカードの表示名を編集する
(☞P.12-25)
- データの保存先を本機/メモリカードに
指定する (☞P.12-25)

メモリカードの内容を確認する

- 1  → 「データフォルダ」
- 2  (メモリカード)

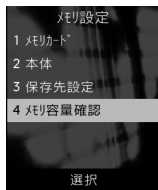
- メモリカードの内容を確認する際は、あらかじめ、メモリカードを取り付けておいてください。
- 本機のデータフォルダの内容に切り替える場合、 (本体) を押すと、本機のデータフォルダに戻ります。

メモリ容量を確認する

次の情報を確認できます。

- SMSおよびS!メールのメールボックスの使用状況
- データフォルダのメモリ使用状況
- スケジュール／予定リストの登録状況
- 電話帳(本機およびUSIMカード)の登録状況

1 ●→「設定」→「メモリ設定」 →「メモリ容量確認」



2 確認する項目の選択操作

■ メールの容量を確認するとき

「メール」

- ・メールのサイズ容量が表示されず(メール(サイズ)画面)。
- ・メールの件数容量を確認したいときは、メール(サイズ)画面で $\left[\equiv \right]$ (件数)を押します(メール(件数)画面)。
- ・USIMカード内に保存したSMSの件数は、メール(件数)画面でのみ確認できます。

■ データフォルダの容量を確認するとき

「データフォルダ」→「本体メモリ」/
「メモリカード」

■ スケジュール／予定リストの容量を確認するとき

「カレンダー」

■ 電話帳を確認するとき

「電話帳」

使いこなしチェック!

$\left[\text{便利} \right]$ (☞P.10-16)

$\left[\text{設定} \right]$

- 本機のメモリの詳細情報を確認する (☞P.12-25)
- 本機のメモリを消去する (☞P.12-25)
- メモリ容量を確認する (☞P.12-25)


便利な機能

便利

ファイルの確認に関する便利な機能

データフォルダの表示をメモリアカード／本機に切り替えたい


【メモリアカードに切替】／【本体に切替】


●→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを反転表示→→「メモリアカードに切替」／「本体に切替」

- メモリアカードを取り付けているときに、表示を切り替えられます。




画像を自動的に切り替えながら確認したい

【スライドショー】


●→「データフォルダ」→「ピクチャー」→一覧画面でファイルを反転表示→●(表示)→→「スライドショー」

- 一時停止／再開する場合は●(ポーズ／再起動)を押します。
- スライドショーを停止する場合は (停止)を押します。


画像のグループ表示を切り替えたい


●→「データフォルダ」→「ピクチャー」→一覧画面でファイルを反転表示→●(表示)→で並びかたを選択→／でグループごとに画像を移動

著作権保護ファイルのコンテンツ・キーを購入または取得したい

●→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを反転表示→→「データ管理」→「コンテンツ・キー再取得」


全画面表示時にガイドを表示したい

●→「データフォルダ」→「ピクチャー」→一覧画面でファイルを反転表示→●(表示)→●(全画面)→

- (全画面)を押すとガイドが表示され、約3秒経過すると非表示になります。非表示のときにを押すと、ガイドが再表示されます。

ファイルやフォルダの詳細を確認したい

【詳細】


●→「データフォルダ」→ファイル／フォルダの保存場所を選択→ファイル／フォルダを反転表示→→「詳細」

便利

ファイル／フォルダの管理に関する便利な機能

ファイルを送信したい


【送信】

●→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→→「送信」

■ メールで送信するとき



「メール添付」→P.4-4 S!メールを作成・送信する②

■ Bluetooth®で送信するとき

「Bluetooth」→P.11-5 データを1件ずつ送信する②


静止画をBluetooth®対応のプリンタで印刷したい

【Bluetoothで印刷】


●→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→→「Bluetoothで印刷」→P.6-12 Bluetooth®経由でプリントする④

フォルダの一覧画面の表示方法を切り替えたい

【表示切替】

●→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを反転表示→→「表示切替」→項目を選択


ファイルを並べ替えたい **【ソート】**

●→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→一覧画面でファイルを反転表示→→「ソート」→項目を選択


- 次の項目で並べ替えができます。
 - 日付の新しい順(「日付順」)
 - ファイル形式別(「ファイルタイプ順」)
 - ファイル名(「ファイル名順」)
 - ファイルのサイズの小さい順(「サイズ順」)
 - タイトル(「タイトル順」)
 - コンテンツ・キーの状態別(「コンテンツ・キータイプ順」)
- 一覧にフォルダが含まれているときは、どの基準で並べたときも、先頭にフォルダが表示されます。
- 「ファイルタイプ順」を選択したときの並び順は、拡張子のアルファベット順で表示されます。
- 「ファイル名順」を選択したときの並び順は、数字→英字(半角)→日本語→英字(全角)の順で表示されます。
- 「デコレメールテンプレート」フォルダ内のファイルは「ファイルタイプ順」で並べ替えはできません。

- 「コンテンツ・キータイプ順」を選択したときの並び順は、著作権保護や転送の制限のないファイル→転送不可のファイル→著作権保護のファイル(コンテンツ・キー有効)→著作権保護のファイル(コンテンツ・キー期限切れ)→転送不可かつ利用不可のファイルの順に表示されます。
- タイトル名のないファイルは「タイトル順」で並べ替えはできません。


サウンドファイルや動画ファイルをプレイリストに追加したい

●→「データフォルダ」→フォルダを選択→ファイルを反転表示→→「データ管理」→「プレイリストに追加」

フォルダ名やファイル名の表示／非表示を設定したい


- 「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを反転表示→→「データ管理」→「ファイル名表示」／「ファイル名非表示」
- フォルダの一覧画面をサムネイル表示にしているとき、フォルダやファイルを反転表示してフォルダ名やファイル名を表示させるかどうか設定できます。

データフォルダ内のコンテンツ・キーを管理したい

●→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを反転表示→→「データ管理」→「コンテンツ・キー情報」


■ **コンテンツ・キーの詳細を確認するとき**
確認したいコンテンツ・キーを反転表示→●(詳細)

■ ファイルを表示／再生するとき


表示／再生したいファイルのコンテンツ・キーを反転表示→→「表示」／「再生」

- どのフォルダでコンテンツ・キー情報を表示しても、データフォルダおよびメモリカードに保存されているすべてのコンテンツ・キーが表示されます。
- コンテンツ・キーを持つファイルがない場合は「コンテンツ・キー情報」の項目は表示されません。


コンテンツ・キーを削除したい

●→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを反転表示→→「データ管理」→「コンテンツ・キー情報」

■1件削除するとき

削除したいコンテンツ・キーを反転表示→→「削除」→「1件」→「はい」


■すべて削除するとき

→「削除」→「全件」→操作作用暗証番号を入力→●(OK)→「はい」

- コンテンツ・キーを持つファイルがない場合は「コンテンツ・キー情報」の項目は表示されません。

サブフォルダにシークレット設定をしたい


[シークレット設定] [シークレット解除]

●→「データフォルダ」→種別フォルダを選択→作成したサブフォルダを反転表示→→「シークレット設定」/「シークレット解除」→操作作用暗証番号を入力→●(OK)

- セキュリティ設定のシークレットデータフォルダが「表示しない」のとき、自分で作成したサブフォルダを「シークレット設定」で非表示にすることができます。設定を解除するときは、あらかじめ「シークレットデータフォルダ」を「表示する」にしてください。


シークレット設定を一時的に解除したい

[シークレット一時解除]

●→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイル/サブフォルダを反転表示→→「シークレット一時解除」→操作作用暗証番号を入力→●(OK)


静止画撮影モードのカメラを起動したい

[カメラ起動]

●→「データフォルダ」→「ピクチャー」→ファイルの一覧画面で→「カメラ起動」


動画撮影モードのカメラを起動したい

[ビデオカメラ起動]

●→「データフォルダ」→「ムービー」→ファイルの一覧画面で→「ビデオカメラ起動」


ボイスレコーダーを起動したい

[ボイスレコーダー起動]

●→「データフォルダ」→「着うた・メロディ」→ファイルの一覧画面で→「ボイスレコーダー起動」


ファイルの保護／保護を解除したい

[保護]／[保護解除]

●→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを反転表示→→「保護」/「保護解除」

- 保護すると、ファイル名の編集やファイルの移動、削除などが制限されます。

画像ファイルを各種の画面に設定したい

●→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→一覧画面でファイルを反転表示→ (設定)

■ディスプレイの壁紙に設定するとき


「壁紙(メインディスプレイ)」→プレビューを確認→●(設定)

■電話帳の着信画像に設定するとき

「個別着信画像」→設定したい電話帳を検索して選択(☉P.2-18)→●(設定)

- メモリカードに保存されているファイルを設定すると、ファイルを本機にコピーしてから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。著作権保護ファイルの場合は、移動してから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定が完了します。

サウンドファイルを通常モードの着信音に設定したい

●→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→一覧画面でファイルを反転表示→ (設定)

■各機能の着信音に設定するとき


「音声着信音」／「メール着信音」／「着信お知らせ機能着信音」／「配信確認着信音」

■各電話帳の着信音に設定するとき

「個別着信音」→設定したい電話帳を検索して選択(●P.2-18)

- メモリカードに保存されているファイルを設定すると、ファイルを本機にコピーしてから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。著作権保護ファイルの場合は、移動してから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定が完了します。
- MPEG4ファイルのオーディオコーデックがAAC、AAC+、Enhanced AAC+の場合は、著作権保護ファイルのみ設定できます。ただし、使用回数に制限のある著作権保護ファイルは設定できません。

動画ファイルを通常モードの着信音に設定したい

●→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→一覧画面でファイルを反転表示→ (設定)

■各機能の着信音に設定するとき


「音声着信音」

■各電話帳の着信音に設定するとき

「個別着信音」→設定したい電話帳を選択(●P.2-18)

- MPEG4(mp4、3gp)ファイルのオーディオコーデックがAAC、AAC+、Enhanced AAC+の場合は、著作権保護ファイルのみ設定できます。ただし、使用回数に制限のある著作権保護ファイルは設定できません。

vファイルを各機能に取り込みたい


●→「データフォルダ」→「その他ファイル」→取り込みたいvファイルを選択→ (登録)

- データフォルダに保存されているvCardファイルやvCalendarファイルを電話帳やカレンダー、予定リストに登録します。


便利

メモリ容量確認に関する便利な機能




登録／保存した内容を削除してメモリを整理したい

●→「設定」→「メモリ設定」→「メモリ容量確認」→機能を選択→削除したい項目を反転表示→ (削除)→「はい」→内容の一覧を呼び出し

■1件または複数削除するとき

削除したい項目をチェック→ (削除)→「はい」

■すべて削除するとき

 (全チェック)→ (削除)→操作暗証番号を入力→ (OK)→「はい」

- メールボックスやデータフォルダ、スケジュール／予定リスト、電話帳の内容を削除します。
- 削除する内容に機能や保護が設定されている内容が含まれているときは、削除するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると、削除が実行されます。「いいえ」を選択すると機能や保護の設定されていないファイルのみが削除されます。